

宇宙特急便

Space express.co.,Ltd

(株)スペースエクスプレス

TEL : 0463-21-5522

FAX : 0463-21-5529

平成26年9月号

E-MAIL : info@spaceexpress.co.jp

最近わかったこと。

国は精製会社設備の統廃合を進めガソリン・軽油等の供給量を調整した。エネルギー産業を保護するためにはやむを得ない措置と。そこに円安、中東情勢悪化が加わり燃料価格の高騰。我々は地道にエコドライブ運動や事故等の無駄な経費削減にアレコレ手を打ってきたが焼石に水の観がある。大手物流会社は値上げで凌げるが我々は簡単ではない。

避けられない経費増は願いますが、荷主様の事業に沿って生きる貸切業者の我々は荷主様と一運托生の関係にある。グローバル企業と異なり国内需要で事業展開を図っている企業は今ほど難しいかじ取りを強いられる時はない。温い湯からいいお湯へ、気がついたら沸騰が始まっていたと手遅れにならないためにはどうするか。荷主様の事業にもっと関心を寄せ、気がついた事はドシドシ提案する事だと思ふ。難しい局面には共闘する気持ちが大事だ。



代表取締役 河面 直

東関東吹奏楽コンクールの話

骨折した右足すね部分の機能回復が遅れている。商品管理業務の手伝いに行っていたが、荷主様からも正常な業務の続行は困難と告げられていた。

リハビリに努め、回復を確信した時点でもう一度当社に勤めたいという。地道に頑張る誠実な人柄だけに復帰を期待したい。

週末に当社2階を練習場代わりにしているうらかぜ吹奏楽団。主宰者の乙幡 直(おつはたなおき)さんは大磯の国府中学校の理科の先生だが、このたび顧問をしている同校吹奏楽部が上記コンクール(20日)に出場することになった。

当社も楽器の搬送でお手伝いをする。満を持しての大舞台。納得の朗報を待つ。



ルーキー物流マン

9月15日から持病の手術のため1週間ほど休みます。運転中の姿勢に苦悶することがあったらしい。それにしても帰社点呼の丁寧な挨拶と笑顔はクールだ。

本人は深刻に思っていなかったらしいが、30歳という若さだけに、食生活を根本から見直さないと繰り返すおそれがある。お大事に。



入社早々共済病院で点滴する事があった。サンマの刺身が原因とか。「アナフィラキシーショック」蜂やクラゲに刺されると起こる症状ともいう。火を通さないサンマ。それも特に内蔵は要注意。

自分を律する気持ちが強いひと。病院リネン製品の管理。長い間アパレル、ジーパン等布地ビジネスに携わってきた人だけにカンがいい。

今月のひとこと

小さなミスを優しく見守る人たちはかなり悪い集団になる。

